

2016 -2017 年度委員会活動計画

《 第2回クラブ協議会 》

日 時 平成28年7月28日(木)12:30～例 会

引続き クラブ協議会

場 所 杉乃井ホテル・華館 地下1F「さくら」

**※この原稿が、このまま「クラブ現況資料」となります。
訂正・加筆のある委員会は8月4日の例会迄に事務局へ
ご提出ください。 ご協力よろしく申し上げます。**

別府東ロータリークラブ

第2回クラブ協議会次第

(総合司会 幹事 一力秀次)

会長挨拶 会長 竹内孝夫
ガバナー補佐挨拶 2016-2017年度ガバナー補佐 小野哲夫
出席者紹介 ※「委員会計画」発表の場で各自自己紹介(在籍年数・職業分類等)

2016-2017年度委員長 活動計画発表

クラブ管理運営	委員長	長野勝行	(司会 副会長 長野勝行)
SAA	〃	中塚茂次	
出席	〃	山下唱徳	
ニコボックス委員会	〃	山下布美代	
プログラム	〃	久保田高史	
親睦委員会	〃	沼田守生	
ソングリーダー	〃	瑞木一博	
会員増強委員会	〃	石田啓三	
職業分類・会員増強	〃	石田啓三	
会員選考	〃	樽谷壽生	
広報委員会	委員長	瑞木一博	
R情報・雑誌・IT広報	〃	瑞木一博	
奉仕プロジェクト委員会	委員長	榊田 浩	*欠席 (司会 会長 竹内孝夫)
職業奉仕	〃	但馬 建	*欠席 (副: 工藤恵美)
社会奉仕	〃	安部 勇	
ブライダル推進	〃	高橋 郁	
青少年奉仕	〃	工藤恵美	
国際奉仕	〃	榊田 浩	*欠席 (副: 中塚茂次)
ロータリー財団委員会	委員長	箕作昭宣	
米山奨学委員会	〃	幸 光喜	
入会3年未満会員(紹介)		渡辺一郎、後藤誠一、西 貴之	(委員長を除いて記載)

講評・感想 2016-2017年度補佐ガバナー補佐 小野哲夫

謝 辞 会長 竹内孝夫

クラブ管理運営委員会

委員長 長野 勝行
副委員長 中塚 茂次
委員 杉本 邦弘
梅野 保

活 動 計 画	予 算
1. 会員相互の理解を深め、親睦委員会を始め各委員会と連携してクラブが円滑に効果的に活力のでのる参加しやすい活動を企画する。 2. 職業分類・会員増強、会員選考、ロータリー情報(雑誌・会報IT広報)の各委員会と連携して会員増強に努めると共に新会員の教育を実施する。 3. 正副SAAをはじめ、各委員会と協議して魅力ある例会を目指す。 4. ニコボックス委員会の指導の下、自主的に申告する雰囲気を作る。 5. 楽しく明るい魅力あるクラブ創りに徹します。	10,000円

S A A

委員長 中塚 茂次
副委員長 檀上 陽一
幸 光 喜

活 動 計 画	予 算
1. 来訪者及びゲストに好印象を与えるよう配慮する。 2. 座席は、互いに顔が見える「口」の字型の配置を継続する。 3. 「四つのテスト」の唱和を継続する。 4. 私語、遅刻、早退の抑制につとめる。	25,000円

出 席 委 員 会

委員長 山下 唱徳
副委員長 渡辺 一郎
委員 神田 剛
永嶋 政人

○ホームクラブ出席の協力を求める。 ○例会に欠席した時はメイクアップを確実にするよう奨励する。 ○ホームクラブ出席率向上に各会員で努力する。 ○各種公式行事への積極的参加。声を掛け合う。	15,000円
--	---------

ニコボックス委員会

委員長 山下布美代
副委員長 石田啓三
委員 檀上陽一

活 動 計 画	予 算
1. 会員やご家族、事業所等で慶祝があった際に自主申告されるように奨励する。 2. ニコボックス拠出金は、基本的に特別会計として対外奉仕に使う為、全員に平等に出していただくよう途中経過をみながら声をかけて工夫する。 3. ユーモアを交えて楽しい例会づくりに協力する。	10,000円

プ ロ グ ラ ム

委員長 久保田高史
副委員長 安部 勇
委員 工藤恵美

活 動 計 画	予 算
1. 各委員会と打合せ、年間プログラムを作成・遂行する。 2. 本年度は会員卓話の充実も計り、外部卓話も組み合わせて、楽しく有意義な例会となる様にする。 3. 他クラブと合同例会を計画、実施する。	100,000円

親 睦 委 員 会

委員長 沼田守生
副委員長 山下布美代
委員 笠木隆弘 岡本信哉
久保田高史 山下唱徳
後藤誠一 西 貴之

活 動 計 画	予 算
会員相互の親睦を深め、ホームクラブでの例会出席率が向上するよう努める。 1. 各委員会と協力して楽しく有意義な例会運営をこころがけ、出席率向上に努める。 2. レクリエーション等を企画し運営し会員相互の親睦を深めるよう努める。 (レクリエーションの案は未定、今後委員会で企画し理事会にて上程) 3. 各種親睦大会への参加を呼びかけ積極的に取り組む 4. 姉妹クラブとの交流支援を行う。	800,000円

ソングリーダー

委員長 瑞木一博
副委員長 岡本信哉
委員 山下唱徳

活 動 計 画	予 算
<p>会員相互の親睦を深め、ホームクラブでの出席率向上を目指し、楽しく有意義な例会作りに協力する。</p> <p>各週毎に決まった「ロータリーソング」を歌って親睦をはかる。</p> <p>（ 第1週目 奉仕の理想 第2週目 我等の生業 第3週目 それでこそロータリー 第4週目 手に手つないで 第5週目 R-O-T-A-R-Y ）</p>	親睦委員会に含まれる

会 員 増 強 委 員 会

(職業分類・会員増強・会員選考)

委員長 石田啓三
副委員長 工藤恵美

活 動 計 画	予 算
<p>1. 会員一人一人に増強に対する意識を高めてもらう。</p> <p>2. 会員増強フォーラムを開催する(年2回)</p> <p>3. 会員の退会を防ぐ努力をする。</p>	<p>(職業分類) 会員増強 会員選考)</p> <p>20,000円</p>

職 業 分 類 ・ 会 員 増 強

委員長 石田啓三
副委員長 工藤恵美
委員 瑞木一博
梅津亮
山下布美代

活 動 計 画	予 算
<p>上記「会員増強委員会」の3項目に加え、</p> <p>1. 会員選考委員会との連絡を密にして職業分類を検討し、新分類表を作成する。</p>	会員増強に含まれる

会 員 選 考

委 員 長 樽 谷 壽 生
副 委 員 長 岩 瀬 公 男
委 員 千 壽 健 夫
黒 岩 英

活 動 計 画	予 算
1.理事会より選考を要請された被推薦者について、クラブ会員としての適性について検討する。 2.職業分類・会員増強委員会との連携を深める。 3.会員選考に関し、必要な会議を開く。	会員増強に含まれる

広 報 委 員 会

(IT広報・R情報・会報・雑誌)

委 員 長 瑞 木 一 博
副 委 員 長 梅 野 保

活 動 計 画	予 算
1. 例会時にロータリー情報を提供する。 2. 「ロータリーの友」の見どころや特集記事を紹介すると共に <u>奉仕活動の実践内容を投稿する。</u> 3. 「ガバナー月信」のデジタル化によりクラブのホームページから直接閲覧できるので各自に閲覧を勧める。 4. クラブ内広報 (1)週報を発行する 5. 外部広報 (1)ホームページを有効活用したタイムリーな広報、リアルタイムな記事更新 (2)週報を他クラブへ配布する (3)新聞・テレビを活用した広報。 (4)地区広報の指導内容を取入れ外部広報を強化する。 6. E会議やEセミナーの実現を目指す。	IT広報 R情報 会報 雑誌 <u>1,385,000円</u>

IT広報・R情報・会報・雑誌

委 員 長 瑞 木 一 博
副 委 員 長 梅 野 保
委 員 杉 本 邦 弘
笠 木 隆 弘

活 動 計 画	
「広報委員会」に同じ	

奉仕プロジェクト委員会

(職業奉仕・社会奉仕・ブライダル推進・
青少年奉仕・国際奉仕)

委員 長 榎 田 浩
副委員 長 加 藤 兼 司
委 員 杉 本 邦 弘
荒 金 信 治

活 動 計 画	予 算
職業奉仕、社会奉仕、ブライダル推進、青少年奉仕、国際奉仕の各委員会の活動への支援と協力	

職 業 奉 仕

委員 長 但 馬 建
副委員 長 工 藤 恵 美
委 員 持 永 登 茂
高 橋 郁

活 動 計 画	予 算
1. 職業奉仕月間に職場例会を実施する。 2. 児童福祉施設卒業生にお祝いを贈る。 3. 例会時に会員企業のPRを実施する。	(100,000円)

社 会 奉 仕

委員 長 安 部 勇
副委員 長 渡 辺 一 郎
委 員 東 保 房 雄
石 田 啓 三

活 動 計 画	予 算
1. 前年度に引き続き「ブライダル推進委員会」への協力 2. おぎや一献金への協力 3. 社会福祉施設への支援	(300,000円)

ブライダル推進

委員長 高橋 郁
副委員長 中塚 茂次
委員 梅津 亮

活動計画	予算
顔写真とプロフィールカード作り。 委員と本人の面接 やる気を起こさせる パーティー方式から、他の方式への改革 5組はまとめる。	(50,000円)

青少年奉仕

委員長 工藤 恵美
副委員長 山下 唱徳
委員 荒金 信治

活動計画	予算
1. ライラの協力 2. 光の園への協力と支援 3. 別府平和園への協力と支援 4. 青少年への奉仕活動への推進 (例: 水の事故防止教室・交通安全教室・料理教室・子どもと野菜の収穫)	(100,000円)

国際奉仕

委員長 梶田 浩
副委員長 中塚 茂次
委員 西 謙二
加藤 兼司

活動計画	予算
1. 台北昇陽扶輪社との姉妹クラブ再調印を成功させる 2. 釜山釜星RC、ニュー釜山港RCとの交流を図る 3. 別府東RC企画の姉妹クラブ訪問への助成 4. 姉妹クラブ来別時のおもてなし 5. 米山奨学生への援助	(400,000円)

ロータリー財団委員会

(ロータリー財団)

委員長 箕作昭宣
副委員長 東保房雄
委員 野田昭太郎
坂本 敦

活 動 計 画	予 算
<p>(方針)</p> <p>会員の財団に対する理解と認識を深めると共に、継続的財政援助を依頼し、募金活動をすすめる。</p> <p>(計画)</p> <p>1.「毎年あなたも100ドルを」の年次寄付募集</p> <p>2.ポリオ撲滅への協力</p> <p style="padding-left: 20px;">毎月1回ポリオの為のランチを実施し食事費から寄付金を積み立てる</p> <p>3.「100万ドルの食事」実施 (2ドル×会員数×前期・後期各1回)</p> <p>4.ロータリー財団月間(11月)に卓話を行い、財団への理解を深める</p>	10,000円

米 山 奨 学 委 員 会

委員長 幸 光 喜
副委員長 荒 金 信 治

活 動 計 画	予 算
<p>1. 米山功労者、準米山功労者の募集</p> <p>2. 米山月間(10月)に米山奨学生の卓話実施 (今年度受け入れ奨学生は郎博文くん/9月に卓話予定)</p> <p>3. 米山奨学普通寄付 2,500円×会員数×2回(前期・後期)</p> <p>4. 米山ランチ実施 300円×会員数×2回(前期・後期)</p>	10,000円